

泉区マスコットキャラクターいっずん着ぐるみ利用ガイドライン



● 目的

泉区のマスコットキャラクターいっずんの着ぐるみは以下の目的で貸出を行っています。

- ・ 泉区民の泉区への愛着及び親しみの向上
- ・ 泉区のPR

そこで、地域の方が集まるお祭りやイベント等でご利用ください。

● 貸出

いっずんの着ぐるみは、**原則、自治会町内会等の地域組織・学校・企業などの団体であればどなたでもご利用できます。**(個人への貸し出しは行っておりません)

● 利用制限

いっずんの着ぐるみは、**特定の個人、企業又は商品等の支援、推奨、宣伝をすることはできません。**

(例)

- ・ 個人の講演会等のチラシ等を撒く
- ・ ショッピングイベント等でチラシやノベルティグッズ等を撒く
- ・ ショッピングイベント等で商品の看板・のぼり旗等を持つ

● 周知

いっずんの着ぐるみを登場させる際は、

「泉区のマスコットキャラクター」であることを来場者等に周知してください。

● 仕様

いっずんの着ぐるみは、電気でファンを動かし、空気により自身を膨らませる「バルーンタイプ」の着ぐるみです。

装着時の快適性に優れる一方、派手な動きには不向きです。

● 活動時間


いっずんの着ぐるみは、充電式リチウムイオンバッテリーを使用しており、**活動時間は最大約90分です。**

ただし、使用方法や環境によって活動時間が短くなる場合がありますので、余裕を持ってご利用ください。

● その他注意事項

- ・ いっずんの着ぐるみに入っている人は声を出さないようお願いします。
- ・ 荒天時や路面状況が悪く汚損の可能性が高い場合は屋外での利用は控えてください。
- ・ いっずんの着ぐるみに激しい動きをさせないでください。破損の原因になります。
- ・ 破損や汚れが認められる場合は、現状復旧の費用を請求することがあります。

※ ご利用の際は、別に定める「泉区マスコットキャラクターいっずん着ぐるみ貸出要綱」を必ずご確認ください。



いっずんの着ぐるみ使用時のポイント

1. 装演者（着ぐるみの中の人）

動き

- ・オーバーアクション気味に動きましょう。
（着ぐるみは手足が短く顔が大きいので、意図的に大きく動かないと見ている側に伝わりません）
- ・周囲に小さな子供がいる場合はゆっくりと動きましょう。
- ・視野が狭く、特に足元にいる子供に気付けないことあるので注意しましょう。

発声

- ・いっずんの着ぐるみはしゃべりません。装演中は絶対に声を発しないようにしてください。
- ・装演者の感情は表に出さないようにしましょう。アクシデントには補助者に対応してもらいましょう。

移動

- ・走る行為は厳禁です。事故につながる可能性があります。
- ・進行方向、進行スピードなどは補助者の指示に従いましょう（特に段差には注意）。
- ・着ぐるみはサイズが大きく、視界が狭いため、周囲の状況は補助者の指示により把握しましょう。

環境

- ・一定の時間を守って装演してください。基本は30分ごとに1度休憩を取るようにしましょう。
- ・炎天下で装演する際は、小まめに水分補給をしましょう。

2. 補助者

位置

- ・着ぐるみと「付かず離れず」の距離を心がけ、不測の事態にすぐに対応できるようにしましょう。
- ・進行方向や、人、障害物の存在を確認し、安全に装演者を案内しましょう。
- ・子供などの突進はできる限り食い止めましょう。

声かけ

- ・周囲の状況を小まめに装演者に教えます（装演者には周囲の状況がほとんど見えません）。
- ・声かけは、「装演者」に”ではなく、「いっずん」に”することを意識しましょう。
ex 「いっずん、お友達が握手したいみたいだよ」「いっずん、前に階段があるから気を付けて」

対応

- ・周囲の状況には絶えず気を配りましょう。
- ・装演者の様子に常に気を配り、無理をさせないようにしましょう。
（装演時間や切り上げるタイミングを事前に決めておき、延長などは避けるようにして下さい）
- ・着ぐるみに危害を加える人には毅然とした態度で対応しましょう
- ・ギャラリーの「誰が入ってるの？」などの質問には「いっずんはいっずんですよ」とあくまでもにこやかに答えましょう
- ・握手や写真撮影の際は、ギャラリーの整理を行いましょう